

乳房再建術を受けられる

様の計画表

平成30年 月 日改訂

外来(入院まで)		月日	/	/	/	/	/	/	/	/	
入院前準備センター			手術前日	手術当日	1日目	2日目	3日目	4日目	5~13日目	14日目	15日目
手術に際してリスクのない方		検査	入院	手術前	手術後						退院
手術に際してリスクのある方		検査	手術		退院おめでとうございます						
手術を受けるための検査		お薬	手術中と術後に化膿止めの点滴があります。		化膿止めの飲み薬があります。3日間きちんとのみましょう。						
手術を受けるための検査 + 他の診療科への受診			眠れない場合、眠り薬をお渡しします。普段飲んでいるお薬のチェックをさせていただきます。		問題が無ければ点滴を抜針します。						
検査結果の確認		治療・処置	弾性ストッキングのサイズを測ります。	手術前までに寝衣に着替えておいて下さい。	術後はドレーン(血抜きの管)が挿入されています。	ドレーンの量や色の確認、ドレーン刺入部の処置を行います(量が少なくなれば抜去します)				ドレーン抜去します。	
結果によってはさらに他の診療科を受診していただくたり、手術が延期または中止となる場合があります。		行動	制限はありません。	朝、歯みがきと洗面をしましょう。コンタクトレンズ・ピアス等の金属類・義歯・湿布は外して下さい。	手術後は、ベッド上で安静にして下さい。	術後制限があります。主治医の指示に従ってください。バスタバンド装着して下さい。					
麻酔科診察 全身麻酔について説明いたします。			入浴・洗髪・つめ切りをしましょう。	手術後トイレ歩行はできませんが、初めて歩くときは必ず看護師を呼んで下さい。	ドレーンが抜けるまでは腰下シャワー・洗髪ができます。						
入院日までお待ちください。入院係から入院の連絡があります。		食事	全身麻酔の場合は、麻酔科医の指示に従って下さい。	看護師で確認後に飲水・食事は手術後4時間から可能です。	手術前の食事にもどります。						
入院の準備として下記の点に御注意下さい。		説明・指導	看護師より入院生活についてお話しします。薬剤師より手術後のお薬の飲み方について説明をします。主治医より入院・手術の説明をします。(家族の方もお越しください。)全身麻酔手術の場合、麻酔科医の診察があります。	ご家族の方は手術予定時間の1時間前に来院して下さい。	手術中は家族の方が貴重品の管理をしておいて下さい。	術後のリハビリや日常生活の困り事に関して、入院中・外来を問わず乳がん看護認定看護師が相談に乗りますので希望があれば医師・看護師にご相談下さい。(退院後1度は看護外来で支援します)					
【お薬】 常用している薬は入院中も継続しますのでお薬手帳と一緒に持参して下さい。		退院後の注意事項については退院時の「退院療養計画書」にて詳細お伝えします。									
【処置】 バスタバンドを購入して下さい。											
【行動】 指輪・つめ爪・マニキュア・ペディキュア・まつげエクステは入院前にとっておいて下さい。											

創の治りが順調であれば退院です

\*この用紙は入院時に必ず持参して下さい

<<DY TODAY W>>

神戸市立医療センター中央市民病院 形成外科

医師

看護師